

中期経営計画進捗報告

Proof of Profit

Web3プラットフォーム構築と
エコシステム実装

上場来過去最高益 **5.26億円** 達成



abc株式会社

2025年10月15日 決算発表

第1章

Proof of Profit

利益の証明

前期44億円の赤字から、わずか5ヶ月で5.26億円の黒字達成。
上場来過去最高益を記録し、暗号資産・有価証券・受贈益の三層
構造による持続可能な収益基盤を確立いたしました。

50億円改善

史上最大のV字回復



※2025年8月期は5ヵ月決算

収益ハイライト: 上場来過去最高益を達成

当期純利益

5.26億円

(2025年8月期、5ヶ月決算)

収益構造の進化

- 1 暗号資産・有価証券・受贈益の三層構造
- 2 一過性ではない持続可能な収益基盤
- 3 デルタニュートラル運用によるリスク低減
- 4 BaaS事業の収益化開始

黒字転換の意義

「Proof of Profit」の実証により、Web3金融モデルの持続可能性を証明。中計フェーズ1「利益による信頼の獲得」を明確に達成いたしました。

利益推移 (億円)



※2025年8月期は5ヶ月決算

財務構造：57.1億円＋潜在資産の拡張

アセット運用額

57.1億円

運用内訳

- 1 暗号資産運用：27億円
- 2 投融資・有価証券：30.1億円

増資資金を遊休させず、資本を働かせるモデルを確立。

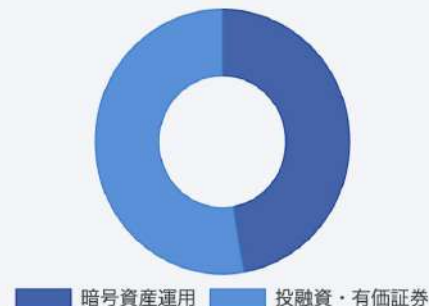
匿名組合出資先における SAFT契約群を通じ、潜在資産は

数百億円規模 に拡張中。

有形資産ゼロで、デジタル資産がキャッシュフローを生む企業構造に転換いたしました。

※第25期決算短信より（2025年8月期）

アセット運用構成



ブックイン予定資産



資本効率: Web3×金融の新領域で業界最高水準 ROE 15.2%達成

ROE(自己資本利益率)

15.2% 年率換算**36.5%**

(期中平均自己資本による算定、2025年8月期(5ヶ月決算実績))



資金運用の特徴

- 1 調達資金の約90%以上を積極運用
- 2 暗号資産・有価証券・事業投資の分散
- 3 残余資金は新規投資および運転資金に充当

「資金を持つ会社」から「資金が働く会社」へと進化。資本効率の向上は、金融企業としての成熟を示す証左であります。

※第25期決算短信より(2025年8月期)

中期経営計画進捗報告

ROE市場ポジション

15.2% ← abc社

10.0% 優良企業目安



9.5% 上場企業平均



9.3% 製造業平均



🏆 評価ポイント

- 上場企業平均を**5.8**pt上回る
- 調達資金の戦略的アセット運用
- 事業転換期での高収益実現

*出典: JPX決算短信集計(2024年3月期)

Crypto-Yield & C-PER: 収益効率と成長性

Crypto-Yield(短信ベース)

16.3億円

(暗号資産関連収益)

Crypto-PER

現在(短信ベース)

約62倍

将来(Forward C-PER)

約6倍

※時価総額120億円÷Crypto-Yield

運用モデルの特徴

- 1 上昇局面＝利益確定
- 2 下落局面＝ショートヘッジ＋デルタニュートラル＋デリバティブズ

主要運用トークン

BTC

SOL

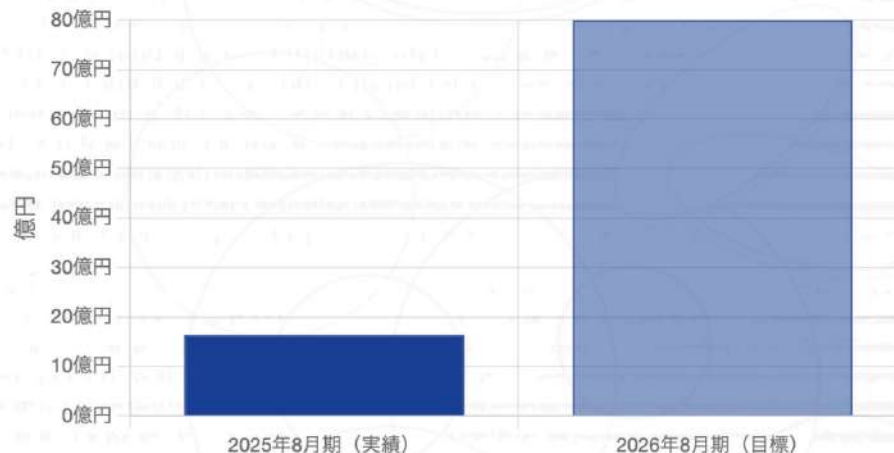
USDT

NYAN

WWB

AGF

Crypto-Yield成長推移



※2025年度実績と2026年度目標値

財務展望：100億円利益への道筋

2026年8月期 経常利益

7.8億円 → **100億円** 約13倍

(96.06～116.06億円)

主要収益ドライバー



ハイブリッドトレジャリー戦略

エクイティ収益約 40億円、その他収益約 10億円



エクイティファイナンス

約20億円



BaaS開発

約10億円



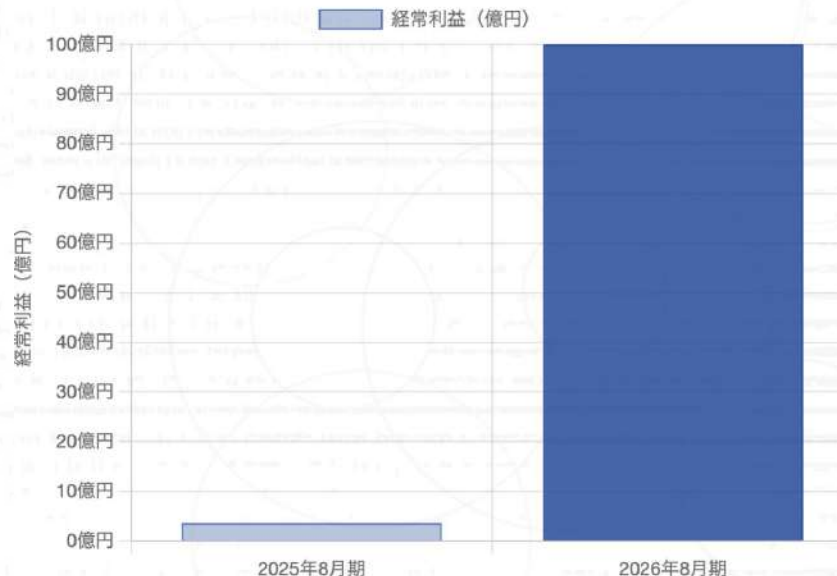
暗号通貨ディーリング事業

約30～50億円

成長の背景

- ・エコシステム全体が WOW DexとGYAN BLUEの リクイディティプールに累積
- ・トレーディング収益の激増

著しい成長を想定



第2章

Proof of Structure

構造の証明

WOW/GYAN/AGF/NYAN/BandG/MVMNT/IPFi/WLF を一体化

「Web3金融のOS」を構築。各プロダクトがデータ・資金の両面で相互接続し、
トークンが動き、資産が生まれる構造を具現化。

Metabit取得により完全内製開発体制を確立。

「Web3戦略を語る企業」から「Web3で実行する企業」への転換を完了した。

ハイブリッドトレジャリー：150億円買付戦略

BandGを通じた暗号通貨買付戦略

150億円

(2025年9月3日発表)

戦略の背景と位置づけ

「デジタルゴールド」としての地位確立

インフレヘッジや企業財務戦略の一環

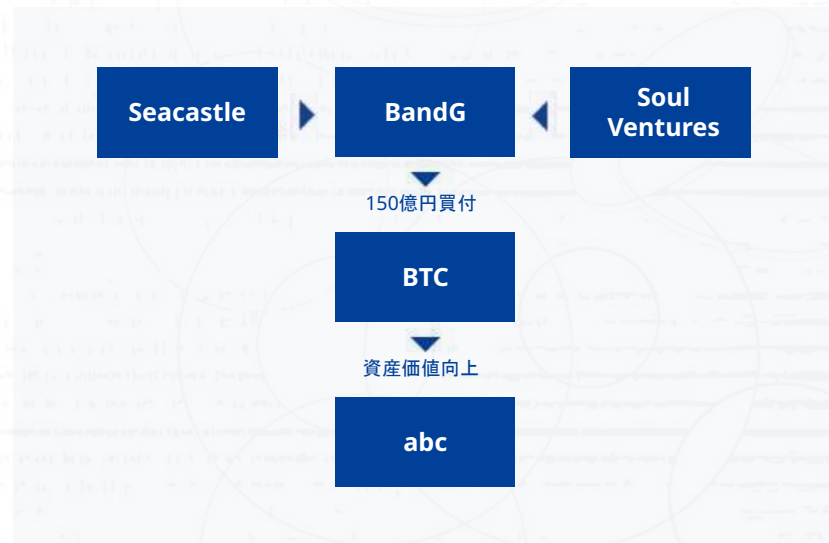
「abc経済圏の心臓部」

中長期的な資産価値向上を図る

「グローバル展開の基盤」

日本を起点に、アジア・北米・中東市場へ

BandG戦略構造図



※2025年9月3日発表「新会社『BandG』を通じたビットコイン 150億円買付戦略の開始について」

戦略的 M&A 実行: Web3 開発力の内製化達成

web3 開発会社 Metabit 株式会社 子会社化完了予定

取得概要

取得比率: 51% (子会社化)

効力発生: 2025年10月30日

取得対価: 当社株式470万株 + 現金1.5億円



Metabit

戦略的意義

Before

外注依存

高コスト構造

属人的開発

After

完全内製化

コスト最適化

システム化開発

収益貢献見込み

5年間累計営業利益: 約 19.8億円

投資回収期間 約2.8年
(取得対価 vs 累計営業利益比較)

構造変革の実現

「Web3戦略を語る企業」から「Web3で実行する企業」へ

完全自社開発によるWeb3ソリューション提供体制が完成。
真のWeb3コングロマリット企業への進化を加速。

Metabit.SDN.BHD. (マレーシア)

ブロックチェーン開発専門チーム 14名

Web3エンタープライズソリューション提供

BaaS事業本格始動の基盤確立

WOW Dex正式リリース

分散型取引所 (DEX)

WOW Dex

(2025年10月正式リリース)

主要機能と特徴

- 1 マルチチェーン対応 (ETH・SOL・BNB)
- 2 高速トランザクション処理
- 3 低手数料構造 (業界最安水準)
- 4 高度なセキュリティ対策

主要取扱トークン

BTC

ETH

SOL

BNB

USDT

USDC

NYAN

WWB

WOW Dexエコシステム



収益見通し

トレーディング収益

2026年8月期: 約30億円 (予測)

リクイディティ累積効果

エコシステム全体の収益基盤として機能

Project GJ × GYAN BLUE:IPFi構想

IP × Finance

IPFi構想

(知的財産×金融の融合)

Project GJの概要

- 1 IP(知的財産)のトークン化
- 2 クリエイターエコノミーの構築
- 3 NFTマーケットプレイス連携

GYAN BLUEとの連携

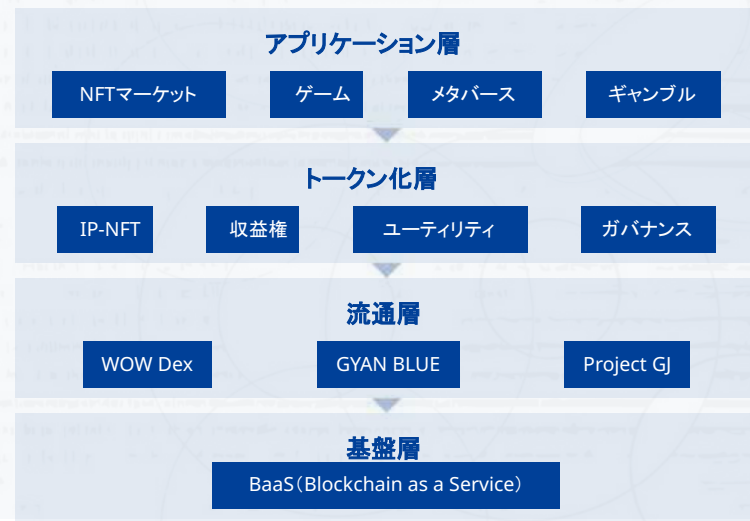
ギャンブルー特化型 Web3プラットフォーム

ギャンブルーコンテンツのトークン化と流通

リクイディティプールの共有

WOW Dexとの相互流動性確保

IPFi構想レイヤー構造



※IPFi: Intellectual Property Finance(知的財産金融)

WLF PROJECT (Solanaトークン支援)

Solanaエコシステム支援

WLF PROJECT

(Web3 Launch Fund)

プロジェクト概要

- 1 Solanaチェーン特化型インキュベーション
- 2 有望プロジェクトへの資金・技術支援
- 3 WOW Dexとの流動性連携

支援実績 (2025年10月時点)

プロジェクト	カテゴリ	支援内容
SolGaming	GameFi	資金・技術支援
MetaVerse X	メタバース	技術支援
DeFi Protocol	金融	資金・マーケティング
NFT Marketplace	NFT	流動性提供

WLF支援フロー



期待される効果

エコシステム拡大

Solanaチェーン上の優良プロジェクト増加

トークン価値向上

WOW Dexでの流動性確保による価値安定

BaaS全体構造: 金融の OSをつくる

Blockchain as a Service

BaaS

(金融インフラの再構築)

BaaSの基本コンセプト

- 1 ブロックチェーン技術を基盤とした金融 OS
- 2 多様な金融サービスの統合プラットフォーム
- 3 Web3時代の新たな価値交換システム

BaaSがもたらす変革

金融の民主化

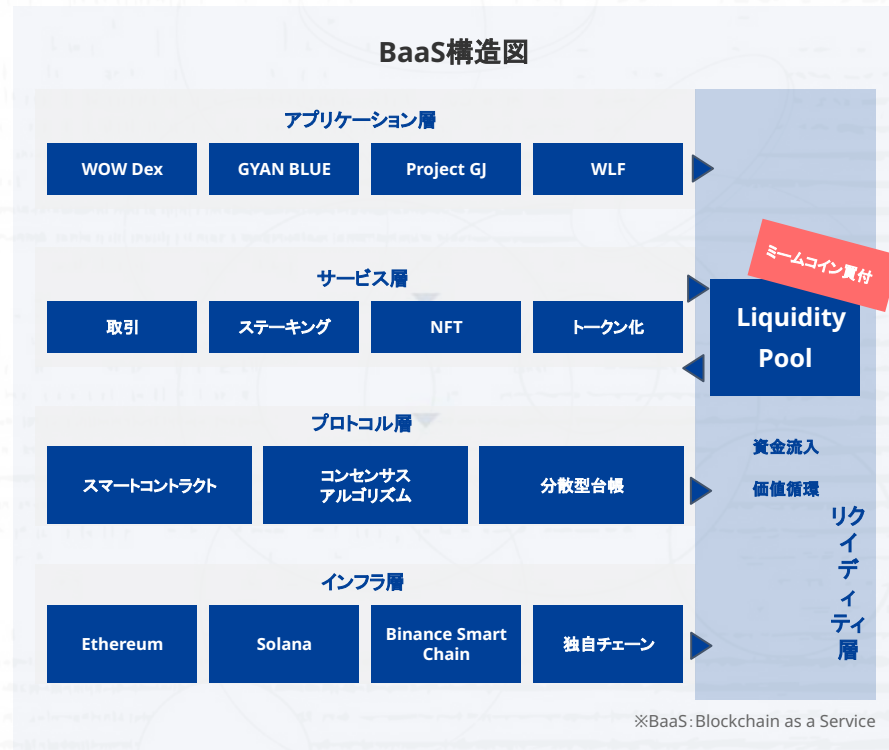
中央集権的な金融システムからの脱却

取引コストの削減

仲介者不要のP2P取引による効率化

多様性の通貨化

あらゆる価値の交換を可能にする基盤



エコシステム循環図

循環型経済圏の構築

abc エコシステム

(多様性を通貨にする)

エコシステムの特徴

- 1 暗号通貨中心の価値保存システム
- 2 複数プロジェクト間の相互流動性
- 3 リアル経済との接続

エコシステムの効果

トークン価値の安定化

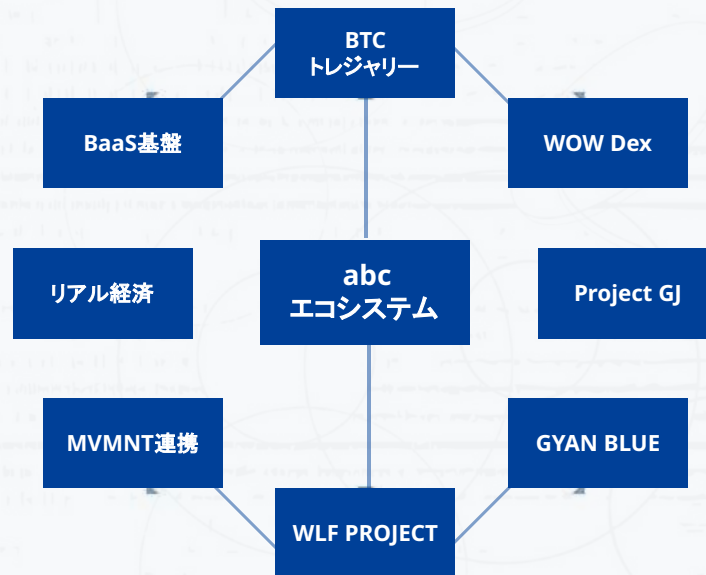
相互流動性による価格変動の緩和

ネットワーク効果の最大化

プロジェクト間の相乗効果創出

持続可能な収益構造

循環型経済による長期的成長



※各プロジェクト間の相互流動性と価値循環を表現

第3章

Proof of Expansion 拡張の証明

事業拡大を示す章

BaaS進捗マップ:稼働状況と進化段階

各プロダクトの稼働状況
(2025年10月時点)

プロダクト	状態	詳細
WOW Dex	● 稼働中	2025年10月10日に正式稼働
GYAN BLUE	● 稼働中	IPFi構想の基盤として機能
AGF	● 稼働中	トークン流動性の循環を実現
IPFi	● 開発中	知的財産のトークン化プラットフォーム
WLF	● 開発中	ローンチ準備段階

BaaS進化段階

フェーズ1: 基盤構築期

- ・基本プロダクトの開発と稼働
- ・収益モデルの確立と検証
- ・主要パートナーシップの構築

フェーズ2: 拡張期(移行準備中)

- ・各プロダクト間の連携強化
- ・エコシステムの拡大
- ・新規市場への展開

フェーズ3: 自律期(将来)

- ・DAO構造への移行
- ・分散型経済圏の形成
- ・グローバル展開の加速

KPI進捗:提携アップデート: Web3連合

戦略的パートナーシップ&取引先

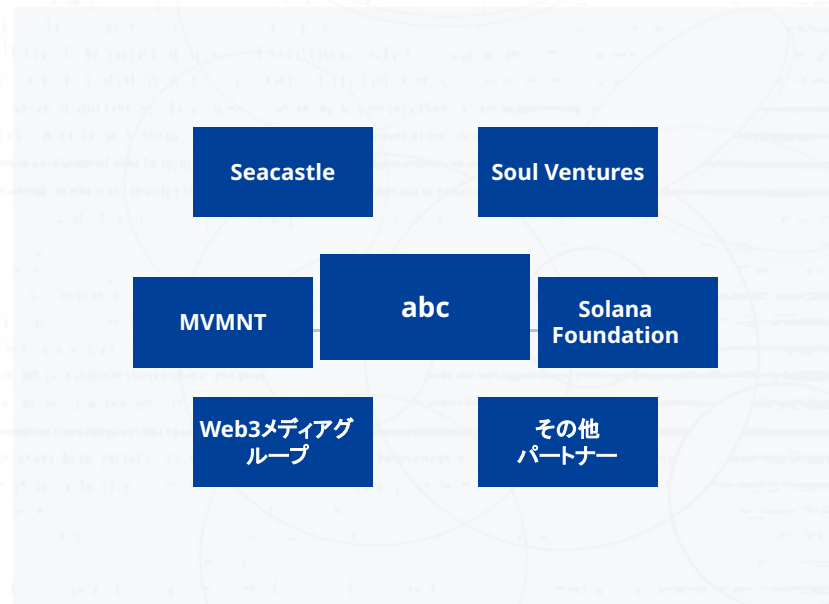
27社 / 目標 500社

(前期比+20社)

主要提携先(2025年10月時点)

パートナー	カテゴリ	提携内容
Seacastle	金融	BTCトレジャリー運用
Soul Ventures	金融	投資ファンド連携
MVMNT	テック	Web3プラットフォーム
Solana Foundation	テック	技術協力・開発支援
Web3メディアグループ	メディア	広報・マーケティング

Web3パートナーネットワーク



MVMNT連携: Crypto資本の出口構築

戦略的パートナーシップ

MVMNT

(2025年12月リリース予定)

MVMNTプラットフォーム概要

- 1 Web3版Amazonマーケットプレイス
- 2 暗号資産決済プラットフォーム
- 3 実需接続による消費循環の実現
- 4 グローバル展開(アジア・北米・中東)

abcの役割と期待効果

暗号資産流動性の提供

WOW Dexとの連携による決済基盤強化

Crypto資本の出口構築

デジタル資産の実需経済への接続

MVMNT × abc 連携モデル



第4章

Proof of Philosophy

思想の証明

社名変更「GFA → abc」: 多様性経済への転換

GFA → abc

社名変更は単なるリブランディングではなく、思想の転換

- 「金融から多様性経済へ」という理念を体现
- abc = ai blockchain crypto currency
- 「多様性を価値に変える経済」の実装を進める
- Tokenizing Diversityを社会・文化両軸で推進

変更日: 2025年9月1日

新ロゴ・タグライン(Electric Blueトーン)を採用し、
企業イメージを刷新しました。

多様性を通貨にする世界観

従来の金融システム

貨幣価値のみが交換可能
中央集権的な価値決定

多様な価値

善意・信頼・協力・応援
文化的・社会的価値



Web3技術

ブロックチェーン
分散型台帳技術

新しい価値交換システム

トークン化
スマートコントラクト



包摂的で人間性を重視した経済システム

「善いことをした人が得をする世界」の実現

Profit → Platform → Protocol: 成長段階の明示

2025年

Profit Phase

利益期

- ・黒字化・財務強化
- ・収益基盤の確立
- ・主要プロダクトの稼働

2026年

Platform Phase

事業期

- ・BaaS事業拡張
- ・API公開
- ・エコシステム拡大

2027年

Protocol Phase

自律期

- ・DAO構造への移行
- ・分散経済圏の形成
- ・グローバル展開

3段階の成長ロードマップ



数字と構想の両立による企業進化



各フェーズで明確な目標と成果指標を設定



最終的にはDAO構造による自律分散型組織へ



段階的な成長と変革を計画的に実行

代表メッセージ: 思想と利益の融合

”

数字が思想を裏付け、思想が数字を導く。

私達が証明したいのは、利益の持続性だけ”ではなく、その利益の「意味」です。多様性をトークン化し、新しい資本主義を実装する。abcはこの思想の証明者として、Proof of profitの名のもとに、思想と利益の両輪を回し、論語とそろばんを実現することで、次の時代の金融インフラを構築してまいります。

代表取締役
松田 元

Proof of Profitの真意

「多様性を価値に変える経済」を実現するための手段です。

数字による裏付けがあってこそ、

私たちの思想と理念は説得力を持ちます。

2025年は「利益の証明」の年として、

次なるステージへの基盤を固めました。次のステージは、Proof of philosophy を通じて、Proof of Protocolへと進化して参ります。abcの透明性高い挑戦を、これからもご期待ください。

